

# I コース

## [特進選抜コース]

東京大学・京都大学・東京工業大学・一橋大学・国公立大医学部への合格を目指し、県北最高峰から、全国最高峰のレベルを目標とした、エキスパートコース。

高い目標を目指す選抜されたメンバーで構成された少人数制のコースです。東大・京大・東工大・一橋大・国公立大医学部をはじめとする最難関大学への進学を目指しています。通常の学習内容を早い段階で終了し、入試問題演習の時間を十分に確保することで最高峰の大学入試に対応できる学力を養成します。豊かな知識と人間性を活かし、国際舞台においても活躍できる人材を育成します。

## [特進コース]

難関国公立大学・最難関私立大学など、ハイレベルな大学、学部への合格を目標とした、アドバンスコース。

東北大・北海道大・筑波大・お茶の水女子大をはじめとする国公立大学や、慶應義塾大・早稲田大・上智大などの最難関私立大学進学といった、高いレベルの進路目標を実現するためのコースです。1年次から問題演習の時間を十分に確保。よりハイレベルな入試に対応できる実力を養成していきます。部活動に取り組んでいる先輩も多く、文武両道が実現可能です。高い問題解決能力を養い、広い視野と豊かな知性を身につけ、社会のリーダーとして活躍できる人材を育てます。

## [進学コース]

多彩な進学目標と文武両道の高校生活を実現するフレキシブルなコース。

中堅私立大学から難関私立大学（明治大・青山学院大・立教大・中央大・法政大・学習院大・東京理科大など）、そして国公立大学の現役合格と部活動との文武両道を目指すコースです。基礎学力を確実に養成して自身の進学目標に合わせた計画的な学習を進めます。社会において創造的な活動ができる意欲的な人材を育てます。

### ●クラス編成について

1年生のクラス編成は、原則として入学願書での希望と入学試験の結果によって決定されますが、編成調整のため、コース間の移動を行うことがあります（入学試験の得点と希望等を配慮して行う）。進級時に特進選抜コースと特進コースの間で、1年間の学習成果と意欲を加味してクラス替えを行います。進学コースについては、コース内で行います。

# II 出願区分と募集定員

出　願　区　分	募　集　定　員　(男女)			合計 (310)
	特進選抜 (30)	特進 (180)	進学 (100)	
自己推薦・単願	15	110	60	185
自己推薦・併願（第1回）				
自己推薦・併願（第2回）	15	70	40	125
自己推薦・併願（第3回）				

### 注

- 〔自己推薦・単願〕受験者は、結果が希望コースと異なるときは他校への出願ができます。なお、本校〔自己推薦・併願〕の第2回、第3回への出願は可能です。ただし、〔自己推薦・単願〕で希望コースに合格した場合には必ずそのコースで入学することを条件とします。
- 〔自己推薦・併願〕受験者は第1回、第2回、第3回のどの日程で受験しても条件は同じです。なお、第1回、第2回、第3回の全てに出願し受験することもできます。
- 帰国生徒の受験制度については「V 帰国生徒特別受験（5ページ）」の項を参照してください。

### III 出願区分別の要項

出願区分	自己推薦・単願
出願資格	<p>①平成30年3月に中学校を卒業見込みの者（過年度生不可）          ②本校単願受験の者          他校併願はできない。ただし結果発表が希望コースと異なる場合は他校出願を可とする。本校          〔自己推薦・併願〕第2回、第3回への出願は可能だが、〔自己推薦・単願〕で希望コースに合          格した場合は必ずそのコースで入学することを条件とする。          ③自己推薦書により出願する者</p>
出願期間	1月5日(金)～1月16日(火)
出願書類	<p>①調査書          ②入学願書          ③自己推薦書（本人自書）          ④受験票送付用封筒（あて先自書）          ⑤結果通知書送付用封筒（あて先自書）</p>
学力試験日	1月22日(月)
試験内容	学科試験：国語・英語・数学 各50分100点 面接（受験生本人のみ）
審査方法	調査書・自己推薦書・学科得点・面接による総合審査
結果発表日	1月25日(木)
結果発表方法	志願者本人に郵送（結果発表日に配達）掲示発表は行わない
結果種別	<p>[特進選抜コース選択者]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特進選抜特待生合格</li> <li>特進選抜合格</li> <li>特進合格</li> <li>進学合格</li> <li>不合格</li> </ul> <p>[特進コース選択者]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特進特待生合格</li> <li>特進合格</li> <li>進学合格</li> <li>不合格</li> </ul> <p>[進学コース選択者]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>進学特待生合格</li> <li>進学合格</li> <li>不合格</li> </ul>
入学手続期間	1月26日(金)～1月29日(月)
入学手続方法	入学諸費を指定の金融機関に振り込み、その払込金受領証と入学確認書を本校事務局窓口に提出 受付時間は午前9時～午後4時 1月27日(土)は正午まで 1月28日(日)は除く

出願区分	自己推薦・併願
出願資格	<p>①平成30年3月に中学校を卒業見込みの者、29年3月に卒業した者      ②自己推薦書により出願する者</p>
出願期間	<p>1月5日(金)～1月16日(火)      第1回・第2回・第3回とも上記期間</p>
出願書類	<p>①調査書      ②入学願書      ③自己推薦書(本人自書)      ④受験票送付用封筒(あて先自書)      ⑤結果通知書送付用封筒(あて先自書)</p>
学力試験日	<p>第1回：1月22日(月)      第2回：1月23日(火)      第3回：1月24日(水)</p>
試験内容	学科試験：国語・英語・数学 各50分100点
審査方法	調査書・自己推薦書・学科得点による総合審査
結果発表日	<p>1月26日(金)      第1回・第2回・第3回とも</p>
結果発表方法	志願者本人に郵送(結果発表日に配達)掲示発表は行わない
結果種別	<p>[特進選抜コース選択者]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特進選抜特待生合格</li> <li>特進選抜合格</li> <li>特進合格</li> <li>進学合格</li> <li>不合格</li> </ul> <p>[特進コース選択者]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特進特待生合格</li> <li>特進合格</li> <li>進学合格</li> <li>不合格</li> </ul> <p>[進学コース選択者]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>進学特待生合格</li> <li>進学合格</li> <li>不合格</li> </ul>
入学手続期間	<p>1月26日(金)～3月9日(金)の午後4時まで      ただし群馬県公立高校受験者は1月26日(金)から3月16日(金)の午後4時まで      延納手続・延納金は不要</p>
入学手続方法	<p>入学諸費を現金で本校事務局窓口に納入し、入学確認書を提出      受付日時は土・日・2月12日(月)・3月1日(木)を除く、月曜日から金曜日の午前9時～午後4時      3月9日(金)・16日(金)に手続する場合、制服採寸のため本人同行のこと      それ以外の日程は保護者のみでも可</p>

※学力検査問題については、中学校学習指導要領に示されている内容による出題。ただし、応用問題の出題を含む。

## IV 出願時の諸注意

### 1. 出願方法

- 出願書類一式が入っていた封筒に必要書類を入れ、速達にて郵送すること。受付は郵送のみとし、窓口での受付は行わない。
- 出願は締切日の消印有効とする。

### 2. 出願書類（試験日が異なる複数の出願をする場合には、各回とも出願書類の郵送提出が必要）

#### （1）調査書

- 各公立高等学校提出様式、またはそのコピー。出身中学校長が作成し、厳封したもの。
- 試験日が異なる複数の出願をする場合でも、2回目以降の出願にあたってはそのつど調査書を提出のこと。

#### （2）入学願書・受験票

- 本校所定用紙を用い、記入はすべて黒または青のボールペン・万年筆により、保護者の欄以外は志願者本人が自書すること。
- 中学校コード番号記入欄には7ページにあるコード番号を記入すること。
- 出願時と入学時の住所に変更がある場合には、所定欄に変更予定の住所を記入すること。
- 本学園（高校・附属中学校）に兄弟姉妹が在学している場合には、所定欄に氏名を記入すること。
- 選考手数料22,000円を本校所定の払込取扱票で郵便局・ゆうちょ銀行貯金窓口に振り込み、振替払込受付証明書を入学願書裏面の所定欄に貼付すること。日附印（収納印）のないものは無効。
- 入学願書・受験票には志願者本人の顔写真を貼付すること。写真は、3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、または縦5cm×横4cmの上半身・無帽、無背景のもの。カラー・白黒いずれでも可。裏面に出身中学校名と氏名を記入し、裏面全面をのり付けし、はがれないようしっかりと接着すること。

#### （3）自己推薦書

- 本校所定用紙を用い、記入はすべて黒または青のボールペン・万年筆により、保護者氏名欄を除き、記入は志願者本人が自書すること。
- 保護者氏名欄は保護者が署名・捺印すること。

#### （4）受験票送付用封筒

- 志願者本人の宛名・住所・郵便番号を記入し、該当する出願区分（下表参照）を○で囲むこと。
- 記載相当額の切手を貼付のこと。

#### （5）結果通知書送付用封筒

- 志願者本人の宛名・住所・郵便番号を記入し、該当する出願区分（下表参照）を○で囲むこと。
- 記載相当額の切手を貼付のこと。

#### （6）出願封筒

- 出願書類一式が入っていた封筒を用いること。
- 所定欄に志願者名・住所・郵便番号を記入し、該当する出願区分（下表参照）を○で囲むこと。
- 記載相当額の切手を貼付のこと。（料金不足が生じた場合は追加すること）

出願区分・日程	入学希望	特進選抜	特進	進学
自己推薦・単願	1/22	単 - 特選	単 - 特進	単 - 進学
自己推薦・併願(第1回)	1/22	併1 - 特選	併1 - 特進	併1 - 進学
自己推薦・併願(第2回)	1/23	併2 - 特選	併2 - 特進	併2 - 進学
自己推薦・併願(第3回)	1/24	併3 - 特選	併3 - 特進	併3 - 進学

### 3. 選考手数料 22,000円（郵便局振込・12月1日より）

- 試験日が異なる複数の出願をする場合には、各回とも選考手数料の振り込みが必要。
- 本校所定の払込取扱票を用いて郵便局・ゆうちょ銀行貯金窓口に振り込み、振替払込受付証明書を入学願書裏面の所定欄に貼付すること。
- 納入された選考手数料は、いかなる理由があっても返還しない。

### 4. その他

- 出願書類に不備のある場合には受け付けられることもある。
- 出願後、出願区分・入学希望コースの変更はできない。
- 万一試験日前日までに受験票が届いていない場合には電話で問い合わせること。
- 入学手続は保護者のみでも可。ただし、〔自己推薦・併願〕受験者は入学手続時に制服の採寸を行うので本人も同行のこと。

## V 帰国生徒特別受験

### 1. 出願資格

- 平成30年3月に中学校またはこれに準ずる学校（海外の日本人学校および現地校を含む）を卒業、もしくは卒業見込みの者。卒業年度についての資格は各出願区分の欄に準ずる。
- 海外における滞在期間が継続して2年以上4年未満で帰国後1年未満の者、または海外における滞在期間が継続して4年以上で帰国後2年以内の者。
- 原則として、保護者と共に通学可能区域に居住していること。
- 本校での生活と学習に適応できる者。

### 2. 出願要項

- 「Ⅲ 出願区分別の要項」に従う。入学願書の「帰国生徒特別受験」欄に必要事項を記入すること。（帰国生徒であることを証明する文書は不要）
- 〔自己推薦・併願〕受験者についても、学科試験終了後に面接を実施する。

### 3. 特典

- 学科試験における英語の得点が基準点以上の場合には、特別な配慮の上で審査を行う。

## VI 特待生制度

- 受験者のうち、成績優秀者には下表による特待生資格A～Dが与えられる。なお、〔自己推薦・併願〕受験者の特待生資格は3月9日(金)の午後4時まで継続する。(ただし群馬県公立高校受験者は3月16日(金)の午後4時まで)
- 〔自己推薦・単願〕の受験者のうち、スポーツ・文化活動における優秀者には下表による特待生資格A～Dが与えられる。(ただし入学後、部活動に所属し継続することが条件)
- 上記の他、入学後の成績状況を審査し、優秀者には下表による特待生資格が与えられる。
- Aランク・Bランクの特待生資格は、毎学年末の審査により給付条件を変更することがある。
- Eランクは、〔自己推薦・単願〕の受験者のうち、学業・人物が優秀で、本学園(高校・附属中学校)に兄弟姉妹が同時に在学する者または2名以上同時に入学する者の1名。
- 野球部特待生については、〔自己推薦・単願〕で出願し、スポーツ技能が優秀かつ学業及び生活態度が良好と認められる者。(5名以内)

特待生ランク	奨学金給付条件
A	入学金・施設拡充費および3ヶ年間の授業料・施設設備費相当額
B	入学金・施設拡充費および3ヶ年間の授業料相当額
C	入学金・施設拡充費相当額
D	入学金・施設拡充費それぞれの半額相当額
E	入学金の半額相当額

## VII 学費

### ○入学手続時の納入金

入	学	金	220,000円								
施	設	拡	充	費	50,000円						
P	T	A	・	生	徒	会	入	会	金	6,000円	
合	計										276,000円

◇納入された入学諸費は、入学を取りやめても返還しません。

◇寄付金・学校債はありません。

◇消費税は課せられません。

### ○毎月の納入金

授	業	料	22,000円										
施	設	備	8,000円										
冷	暖	房	1,000円										
P	T	A	・	後	援	会	・	生	徒	会	費	7,000円	
合	計												38,000円

◇4月のみ、保健費が2,000円かかります。

◇修学旅行(カナダ)の積立金は、月額12,000円とします。

◇授業料その他毎月の納入金の変更の場合は、学則により在校生にも適用されます。

◇埼玉県・群馬県高校奨学金制度、埼玉県授業料等軽減補助制度があります。

◇消費税は課せられません。

※国の就学支援金については、本校ホームページまたは文部科学省ホームページを参照してください。